

平成 18 年度第二回情報セキュリティマネジメント講座のご案内

中央大学研究開発機構主催で、2006年11月に行い、好評のうちに終了致しました情報セキュリティマネジメント講座の第二回を行います。

講座の目的：組織における情報セキュリティ確保のリーダーを養成する。このリーダー像は以下の資質を備えた者である：

- 単にセキュリティ技術や知識があるだけでなく、経営の要請に応じてセキュリティマネジメントを実行できる
- 取引先や消費者を認識した社会的責任を自覚する
(ISMS や ISO の認証・審査員資格などの取得支援は直接の目的としない)

講座内容：情報システム全体を考え、リスクを正確に認識し、総合的情報セキュリティマネジメントシステムを策定、運用するための基礎知識、実務的留意事項、セキュリティ技術を学びます。

日時： 3月17日(土) 9:30～17:00
3月18日(日) 9:30～17:00
3月21日(水・祝日) 9:30～17:00
祝日と週末のみを使って行います。

場所：中央大学後楽園キャンパス3号館3907号教室
地下鉄最寄駅からキャンパスへの案内図は[ここ](#)をクリック
後楽園キャンパス案内図は[ここ](#)をクリック

受講料：無料（本講座は文部科学省科学技術振興調整費中央大学研究開発機構「情報セキュリティ・情報保証人材育成拠点」人材養成計画によって行われるものです。）

対象者：業務または研究分野として情報セキュリティマネジメントに関わる人。
特別な能力や資格に関する要求事項はありませんが、既に過去の情報セキュリティマネジメント講座を修了済みの方は対象外です。

申込み方法：原則としてE-mail 期限：3月14日(水)としますが、30名定員となり次第締切ります。

申込み先：gotaishi@tamacc.chuo-u.ac.jp 緊急連絡先：電話 03-3817-1621

氏名：

所属：

担当業務：

E-mailアドレス：

講師紹介：

大井正浩 中央大学研究開発機構教授 / 情報セキュリティ大学院大学客員教授

三菱(現 東京三菱 UFJ)銀行にて、経営情報システム、海外支店情報システム開発プロジェクトマネージャー、システム監査室長などを歴任。朝日大学教授を経て、2004年4月より現職。

専門分野: システム監査、情報管理

五太子政史 中央大学研究開発機構専任研究員

食品メーカーで情報通信関連・研究開発企画などのプロジェクトに従事。英国ウォーリック大学修士課程修了。シンクタンクで業務改革関連の調査研究に携わる。のちにセキュリティソフトの技術サポート、マーケティング、及びセキュリティコンサルティングに従事。2003年8月より現職。2004年2月 SANS Institute GIAC Security Essentials Certification 認定(Gold Standard)。

専門分野: 情報セキュリティ技術・暗号数理・経営学

講座時間割(予定)

3月17日(土)			
午前: 情報セキュリティマネジメント総論		午後: リスクマネジメント	
9:30 ~ 11:00	1.1 セキュリティの基礎 1.2 情報セキュリティの各基準 1.3 情報セキュリティの管理項目	13:50~ 15:20	1.6 リスクアセスメント 1.7 JRMS リスクマネジメントシステム
11:10~ 12:40	1.4 総論の追加とリスク論序論 1.5 リスクマネジメントの基礎	15:30~ 17:00	1.8 JRMS リスクマネジメントシステム演習
3月18日(日)			
9:30~ 11:00	2.1 J-SOX の動きと内部統制	13:30~ 14:30	2.4 マネジメントの事例としての品質管理 -TQM 及び ISO
11:10~ 12:40	2.2 COBIT 成熟度モデル	14:40~ 16:00	ISMS 基準に見る各論: 2.5 5 情報セキュリティ基本方針 2.6 6 組織のセキュリティ
		16:00~ 17:00	事例研究実習準備: グループワーク
3月21日(水・春分の日)			
9:30~ 11:00	3.1 8 人的セキュリティ 3.2 技術的セキュリティ	13:40~ 17:50	3.5 総合実習: 事例研究
11:10~ 12:40	3.3 10 通信及びシステム運用 3.4 14 事業継続管理		

以上